レッスン：PYR　No.19

テーマ：現在のパーソナリティーの転送

PYR No.19 KE 04 No.10 1/3/04

私の姉妹・兄弟たち、

スピリット、光、火の子供達よ。私たちはいつも主。絶対、主の聖性に抱かれています。

　前のレッスンでは現在のパーソナリティーが四面ピラミッドの中にいる間、そこで次のような努力をする必要があると述べました。つまり、Lifeの純白の輝きのなかにある像から自分自身を表現することです。

**それは現在のパーソナリティーのなかにいるLifeの体であると言いました。つまり現象的にはそれは正面のサイドにあるわけですが、実際には私たちの内側にいるのです。それは現在のパーソナリティーを活性化するLifeのスパークです。**

　さてレッスンのなかで、

二元性に影響されずに、

その位置から自分の現在のパーソナリティーを観察すべきだと言いました。

これが思考・行動の仕方、あるいは自分が感情を表現する仕方としての現在のパーソナリティーを分析する唯一の方法です。

それはどのようにして達成されるのでしょうか？もし潜在的可能性のサイクルのなかで他の諸法則が提供しているものを私たちが利用するなら達成できます。そしてそれらの法則は勿論三面ピラミッドと五面ピラミッドによって示されています。

　過去のレッスンでいいました…最も重要なのは三面ピラミッドであると。そして三面ピラミッドは、その特定のサイクルにおいてLifeからどれだけ多くが提供されているかを述べている法則です。なぜなら、5つのサイクルがあります。そのうちの2つのサイクルは大きなピラミッドの下にある地のエレメントの中にあり、他の3つのサイクルは地上にある大きなピラミッドのなかにあると言いました。

　四面ピラミッドは大小にかかわらず、それは4つのエレメントを意味します。なぜなら、肉体を持つ現在のパーソナリティーとして、私たちはそれら4つのエレメントを使用していますが、私たちは物質をマスターすべきなのです、それによって現在のパーソナリティーをマスターすることができるようになるために。そして現在のパーソナリティーをマスターすると言う時、その意味は、思考行動の仕方としての

**現在のパーソナリティーを活性化するLifeのスパークの中に、現在のパーソナリティーが同化されることです。**

　さて多くのレッスンで述べたように、二元性は思考の動きを生み出します。なぜなら、思考とは同時に疑問と答え以外の何ものでもないからです。そしてそれはセルフ・エピグノシスとしてのロゴス的現れの質から現在のパーソナリティーに与えられたものです。セルフ・エピグノシスは前に述べたように、その現れに自己実現の能力を提供する特質です。それによって他人とは異なる自分というものを認識します。勿論、これは時間・空間の意味の中での様々な経験の結果として達成されます。そしてその動きの結果としていわゆる個人というものがあるのです。

　さて最初の転生においては、この二元性は一つのなかにあります。

つまり、現在のパーソナリティーとして私たちには2つの小さなエゴがあります。勿論、大きなエゴはLifeのスパークであり、それが現在のパーソナリティーを活性化させます。しかし、初めはそれらの小さなエゴは一つになっています。それらは一緒になっており、一つがもう一つのなかにあります。そして経験の結果として、最初の転生、2回目の転生等の結果として、非常にゆっくりとそれら2つの小さなエゴが離れていきます。そしてその分離の結果、徐々に罪の意識が生じてきます。それまでは罪の意識はありません。

　前に話したように、最初の転生では人間は動物のように振る舞います；いわゆる本能意識的意識のセルフ・エピグノシスを多くの、多くの転生において現します。そして勿論そのステートは最初のサイクルです。

　徐々に、2つの小さなエゴの間に分離が生じ、離れていきます。そして一つは影を造る方に動いていきます。どの影ですか？現在のパーソナリティーです。つまり、Lifeそれ自体からより多くを表現する方向へと動いてきます。そしてゆっくりと気づきが高まっていきます。

　その2つのエゴの間にある程度の距離ができると、後ろに残された方が、先へと進んでLifeそれ自体からより多くを表現しているエゴへとどんどん近づいていきます。そして両者の距離はどんどん縮まります。

　**そして最終的に2つの小さなエゴが一つになるとき、現在のパーソナリティーが自己実現に到達します。**

現在のパーソナリティーは二元性によって自分を現さなくなります；思考と意味を表現しなくなります。自己実現した現在のパーソナリティーはコミュニケーションの方法として同調を使います。

　四面ピラミッドのなかの現在のパーソナリティーに戻りましょう。

正面にあるポジションからと言う時、

Lifeそれ自体の体を使って、

二元性なくして現在のパーソナリティーを分析します；しかし、二元性を使用せずにいかにして分析するのでしょうか？

思考を使うのでしょうか？

　答えはイエスです；思考を使用しますが、現在のパーソナリティーを正当化するための判断は使いません。

**低次のセルフのいい訳、自己正当化することなく見ていきます。**

なぜなら、二元性を完全に現しているステートでその人が自分自身を分析すると、いい訳、自己正当化が生じるからです。

正しい評価はLifeの体の使用を通じて、あるいは人間のイデアフォームの元型と同一の体の使用を通じてのみ可能となるからです。

それはLifeの本質を完全に表現するでしょう。

しかし､勿論私たちにはそれは不可能です、なぜならサイコノエティカル体はまだ不定形だからです。

**それゆえに、Lifeの体を使用するにもかかわらず、思考という二元性が使用される理由です。**

**さて、説明したこれら全てのシンボル、それは法則を意味しますが、**

**それらは全て実存の波動だけのためです。そしてそれらは私たちの中の可能性、能力です。**

**実際、Lifeはそれらのシンボルを必要としません。**

それらの法則を意味する実際のシンボルは二次元のシンボルであり、それらは五芒星、三芒星つまり三角形、そして正方形です。正方形は四面ピラミッドの底面です。そして覚えているかもしれませんが、生命の木では十字が4つの正方形を作ります。勿論、2つの辺は想像上のものですが。

　そして勿論、法則を意味する他のシンボルもあります。六芒星、七芒星、八芒星、そして勿論14芒星もあります。これら全てについては既に分析しました。

　さて、するべき努力と目的は、現在のパーソナリティーがどの現れのレベルにいて、どこに立っているのかを分析し、認識することです。そしてそのレベルからより良いレベル、さらに良いレベルへと自分を現すことができるように努力します。勿論、そうすることによって、最終的に180度回転することが可能となり、それが実現したときにはアベニュー（大通り）にいる自分を見いだすことになります。それは主のアベニュー、主の大通りです。

**しかし、今のところは、何であれ現在のパーソナリティーが上向きだと理解しているものは、実際には下向きなのです。**

それ全ては既にお話しました。

　ですから今は四面ピラミッドの底辺の真ん中に立って自分の状態、ヒポスタシスの方を見ますが、将来も勿論四面ピラミッドのなかに立っていても同じ方を見ますが、その時には純白のサイドの方向ではなくホワイトブルーの方向を見るのです。それは勿論主のアベニューに入るために開かれているゲートなのです。そしてこのゲートはアークエンジェルのオーダーであるガブリエルによってコントロールされています。

Ｑ：ピラミッドの純白のサイドから現在のパーソナリティーを分析するときにはある程度まで二元性を用いると言いましたが、それは意味を使って判断するのでしょうか？なぜなら、私の理解では意味を使わないのではと思うので。

Ｋ：意味というとき、それは判断です。勿論判断しますが、例えば、それが何であれ自分が行ったことは受け入れられるという風に正当化せずに判断します。あるレベルの気づきと共に。“判断”はずっと高いレベル、魂(Soul)に近いレベルで生じます。この判断は現在のパーソナリティーの判断ではありません。勿論私たちはいくらかの意味を使います、なぜなら考えが表現されるとき、私たちは意味を創造し、それを避けることはできません。

　ガブリエルの監督下にあるドアと言いましたが、このドアをどのようにして開くのでしょうか？鍵を使って、なぜなら全てのドアはそれを開くには鍵が必要だからです。そしてドアが存在するためには、そのドアは壁にある必要があります。そして壁が存在するためには、つまり現在のパーソナリティーのための砦、柵が存在するためには、その壁は現在のパーソナリティーの周囲の他の3つの壁の一部分である必要があります。

　ですから、まず現在のパーソナリティーはそれらの砦、柵を築くことができる必要があります。そしてそれらの柵、砦とは四面ピラミッド以外の何ものでもありません。ですからあなた方は法則を意味するこれら全てのシンボルを築く能力に到達する必要があります。そしてそれらのシンボルがあなた方にとって何か身近なものとなる必要があります。そしてそれらのシンボルを築くためには、エーテルの特質を使う必要があり、同時に影ではなく真の感覚が必要です。

　これらをある程度までマスターすると言う時、それがエーテルの特質であれ、真の五感であれそれらを完全にマスターすることを期待されているわけではありません。それは潜在的可能性の次のサイクルで起きるでしょう。つまり3番目のサイクルです。特に真の感覚の使用をマスターするようになります。そしてあなたは五面ピラミッドを完成させるのです。

Ｑ：ドアについてですが、頂上のドアについて話しました。そして開くべきドアはホワイトブルーのサイドになると聞きました。

Ｋ：実際、ドアが頂上にあるのかサイドにあるのか、それは形而上学だけのことです。現象的には頂上にあるドアを開きます、なぜならあなたはピラミッドを完成させるからです。

あなたのヒポスタシス（状態）と共に、頂上を完成させるのです。それはあなたのヒポスタシスであり、それは勿論四面ピラミッドを完成させます。そしてそうすることによって、あなたは部屋の外にいる自分を見いだすのです。なぜなら四面ピラミッドは部屋の中にあり、完全ではないからです。ドアを開けると言う時の意味はそれです。

しかし、あなたには鍵が必要です。鍵が何であるかは述べていません。それはあなたが180度回転するのを助けるものです。それが鍵です。そしてそれはまだこの地球上で過去のまたは現在のいかなるシステムによっても知られていません。

　それ故に、現在のパーソナリティーのエネルギーを高めるために、諸センターのエネルギーを高めるために創造エーテルを上方に上昇させる努力に集中するのは間違っているのです。

なぜなら、影が地の中をより深く入るようにエネルギーを増すことになるからです。

　勿論、そうすることによってあなたはエレメンタルに同調し、それらのエレメンタルを使うことによってあなたは現象的にパワーと能力を現します。しかし、それはLifeそれ自体からより多くを表現することを通じてではありません。真剣な探求者はマジックではなく気づきの上昇を通じてのみパワーと能力の現れを求めるべきです。

マジックの全てのテクニックはエレメンタルの使用によるものであり、それらのエレメンタルは低次の波動であり、それらは皆完全に独自のパーソナリティーです。そしてそれらがエネルギーのある状態に留まるために、彼らはパワーと能力を示すのを助けているそのパーソナリティーからエネルギーを奪い取っているのです。そしてその現在のパーソナリティーはエネルギーを失っていって徐々に縮んでいくことでしょう。

Q:あなたがマジックというとき、それは何を意味していますか？

Page4

K：エレメンタルを通じてパワーと能力を現すためのテクニック、テクニカルな方法です。

Q：あなたは、鍵はこれまでいかなるシステムによっても知られていないと言いましたね。この私の理解は正しいですか？

K：はい。

Q：もし鍵が知られていないのなら、どのようにしてガブリエルのサイドのドアを開けて、自己実現できるのでしょうか？

K：私はシステムといいました。地球上の人間で知っている人はいない、とは言いませんでした。そうです、ロゴス自身によって教えられた人間はいます。しかしそれらは真珠であり、この地球上の人間の一部がそれらを大事にし、それを大切にするようになるまでは与えられるべきではないのです。

Q：180度回転しますが、それは純白のサイドに面しているところからですか、それとも上下逆さまになっている位置からですか？

K：ホワイトブルーが意味しているのは、つまり現在のパーソナリティーがいつもフォーカスしているところへフォーカスするのをやめる、ということです。そして現在のパーソナリティーの部屋になかにいる間、現在のパーソナリティーは何処にフォーカスしているでしょうか？地のエレメントにフォーカスしています。なぜなら、現在のパーソナリティーがどの方向にフォーカスしても、地のエレメントを見ているのです。なぜなら、地のエレメントに囲まれているからです。

私たちはこのエレメントに魅了されています。そして勿論、このエレメントのなかにいる間、私たちは自分のイメージに魅了されています；もし鏡を見るなら、私たちはそこに魅了されます。常にではありませんが。性質を述べているのではありません；それは性質ではなく、私たちが自分自身を表現する仕方のことを述べています。

　最愛のお方が、自分自身のセルフを愛するように他人をも愛するべきだ、と言いましたが、それはどのセルフでしょうか？私達が魅了されているセルフでしょうか？違います。純粋なアガペを表現している時です。他の同胞の人間たちに向けて私たちが現すべきなのは、そのアガペ、私達自身がアガペになっている時のアガペです。魅惑されているフォームにおけるアガペではありません。

それは現在のパーソナリティーが自己実現に到達したときのみ可能です。現在のパーソナリティーが初めて火の洗礼を受けた時です。そしてその洗礼は完了するでしょう、

それは現在のパーソナリティーがいわゆるキリスト意識を現す時です。

高次ノエティカル体を使用するときです。

実際それは主の体であり、天上人の体なのです。

そのとき、現在のパーソナリティーは二元性を使うことなく、不可視のヘルパーとして他の同胞の人間たちに奉仕するのです。

しかし同時に転生のサイクルに留まるでしょう。しかし、転生のサイクルに留まるということは自己実現した現在のパーソナリティーは自分の波動を下げ、再びいわゆる現在のパーソナリティーの体、つまりサイコノエティカル体を使用するのです。違いは、そのときにはその体は完全に再形成されていて、再形成のプロセスを再び経験することはありません。

レッスン　PYR 19 エクササイズ１

目を閉じて静かに座ります…心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分を見ます…あなたの形の境界を感じ、純白の五芒星の中で守られている自分を見ます…

　あなたは今四面ピラミッドのなかに立っています…純白のサイドに向かって立っています…右には赤の光、後ろにはホワイトブルーの光、左にはウルトラバイオレットの光の輝きがあります…あなたは異なった色の4つの光に囲まれていて、純白のサイドに面しています…徐々にその純白の輝きのなかに同じように純白に輝いている体が見えます…その輝きはとても強いので、純白のサイドにあってもそれを認識できます…しかし、あまりにも輝いているので顔の細部などは認識できません…

　それでは、あなたの意識がこの体を使用して表現されるという意志を現します…（勿論、実際にはその体はあなたの中にあるのですが…）

　それでは徐々にあなたはこの体を通じて、その体の視覚を使って、あなたの前に立っている肉体をもったあなたのヒポスタシスを見ます…

　さて、今あなたは純白の輝きの観察点から見ていますが、あなたの右にはウルトラバイオレトの輝き、左には赤の輝き、そして肉体のあるあなたの現在のパーソナリティーの後ろにはホワイトブルーの輝きがあります…

　それでは、あなたの前に立っているあなた自身（＊四面ピラミッドの中央に立っている自分）である現在のパーソナリティーを分析、検討できるように願います…無知のステートに留まることを好むちっぽけなエゴの二元性を使用することなしに検討分析します…

　この努力が継続することを願います…それによってあなたの気づきの真のレベルを認識することができるように…

　それでは肉体を使っているあなたのヒポスタシスに戻ります、正面にある純白のサイドには（実際にはあなたの中にある）Lifeのスパークの体が見えます…

　それでは右に90度回転し、赤の輝きに面しています…もう一度90度回転してホワイトブルーの輝きに面します…180度左に回転し再び純白のサイドに面します…左に90度回転してウルトラバイオレットのサイドに向かいます…また90度右に回転し純白のサイドに面しています…

　徐々にあなたの周囲にあるこれらの光全てを見ることができる能力が得られるように願います…しかし同時に、あなたが回転する時、正面にある光、後ろにある光、そして右および左にある輝きを同時に見ることができるように願います…

　このエクササイズで願ったこと、このエクササイズによってあなたの現在のパーソナリティーが達成すべきことが達成できるように願います。終わります

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

これら全てのエクササイズは現在のパーソナリティーがもっともっとLifeそれ自体から自らを表現できるよう助けるためのものです。パワーや能力を提供するためのものではなく、もっとLifeから表現し、真の価値を現すことにフォーカスしています。それはゆっくりしたプロセスであることを理解する必要がありますが、何であれあなたが獲得したものは失われることはありません…そして何であれあなたが獲得したもの、それはあなただけではなく、同胞の人間達全員にとって益をもたらすものです…特にあなたの身近にいる人達に。それに向き合いましょう。

　あなたに与えられた全てのエクササイズは現在のパーソナリティーが気づきのレベルを高めるのを助けるという目的があります。それによって、これまであなた方に与えられた知識を役立てることができるように。実践の欠けた知識には何の意味もありません。

　勿論、最初はその知識は物差しであり、毎日の生活のなかで自分がどのように自分を現しているかを比較するための基準となります。この物差しによって、日常生活のなかで自分が他の同胞の人間達に対してどのように振る舞っているかを比較することができます。物差しと比べてそれは適切と言えるでしょうか？そして徐々に少しずつ、それら全てのエクササイズをすることによって、私たちの行動はこの知識に適合するものとなるでしょう。結局、神、絶対存在に対する最も重要な祈りとは、毎日の生活において自分が他の同胞の人間たちに対してどのように振る舞っているか、です。これこそが最も重要な祈りです。それは言葉による祈りではなく、表現、行為・行動による祈りであり、様々な状況において自分がどのようにアプローチしているかです。

Q：ひとつ、明確でないことがあります。私たちが2番目のサイクルにいる限り、私たちはLifeの本当のスパークを見ることは出来ません。私たちは旅のなかでイリュージョンを生み出しています。ですから助けはアークエンジェルから来るのでしょうか、それとも別の所から来るのですか？

K：それはあなたの内側にあります。あなたには全ての助けがあり、イリュージョンを現すのですら内側からです；イリュージョンはどこか外側から来ると思いますか？私たちが何を現わそうとも、それがファンタジーあるいは何であっても、その背後にはリアリティーがあります。無からは無しか生じません。そのようになっています。それは創造界がいかにして創造されかたの理論のようなものです。無からですか？在るもの、実在するもの、それには原因が必要です。

　ですから、フィクションの映画を見ても、それらの映画または本が存在するにはその背後に原因がありますね。誰かが何かを想像する場合でも、それはすでに汎宇宙的無意識のマインドにあるのです；あなたが何を考え、想像するにしても。

　さて、それはどのようにして現れるのでしょうか？それは気づきというフィルターを通じてですが、しかしその背後にはリアリティーがあります。私たちは神の黙想の終わりなき活動があります。今私たちが何を表現しようとも、今何を経験していようとも、創造界における無数の惑星がそのレベルを通過し、他はそれに従うのです。そして私たちが目の前に人間を見る時、他の表現を見る時、それは異なった現れのステートのなかで自分を見ているようなものです。

**他人を見る時には、それは実際には自分を見ているのです。だから私たちは他人をジャッジすべきではないのです。**

だからといって、不適切なことを勧めているわけではありませんが；なぜなら結局一つの惑星に生きている全ての人間が同じ年齢（＊ここでは肉体的年齢ではなく、霊的な年齢を意味する）ではないからです。

**レッスン　PYR 19 エクササイズ２**

目を閉じて静かに座ります…心を騒がせるもの全てを解き放ちます…真っ白な自分自身をみます…自分の形の境界を感じ、同時にあなたは純白の五芒星の中にいて守られています…

　それでは深くて快適な呼吸を始めます…息を吸う時にはあなたの白さがより輝いてくるのを見ます…息を吐くときには白いあなたにある汚点、シミが消えていくのを見ます…息を吸い、吐くたびに、あなたの汚点、シミがどんどん消えていき、あなたの白い輝きがどんどん増していきます…

　今あなた自身の白の輝きはとても強くなり、もはやシミ、汚点はまったくありません…しかし深くて快適な呼吸を続けます…呼吸を続けていくと、そうと知らずに徐々に、そして努力なしに別の呼吸形態が活性化されていきます…その呼吸とはいわゆる分子呼吸と呼ばれるものです…実際あなたは身体の全ての原子、細胞、分子から呼吸をしています…今あなたは身体全体で呼吸しています…それを活性化し、あなたの身体全体で吸収します…肉体の健康を願い、同時に現在のパーソナリティー全体の健康を願います…

　深くて快適な呼吸を続けます…身体全体で呼吸しています…しかし徐々に身体全体で深くて快適な呼吸を続けていくと、身体がとても軽く感じ、体重を感じなくなり、重力の法則から切り離されていきます…今とても軽く感じており、もはや重さはまったくありません、重力の法則があなたに影響を及ぼしていません…あなたの意識は上昇していきます、地球の表面から浮上していきます…どんどん上昇していくのを感じ、徐々にそのスピードが加速していきます…そして今あなたは地上からもの凄い速さ離れていきます…

　この惑星の表面からかなり離れたら、そこで止まり、今あなたはホワイトブルーの色のなかで浮かんでいます、あなたはこの色に囲まれています…下を見るとキプロスのかなり上に浮いているのがわかります…今キプロスの上空にいて、あなたの右側は東、左は西、前方は北、後方は南です…この位置でキプロスのかなり上空に浮いています…

　それではあなたのエーテルのハートからあなたのアガペの太陽を活性化します、今ホワイトピンクの光があらゆる方向に放たれています…あなたのアガペの太陽の光を下方に集中させ、今その光でキプロスを包みます…ホワイトピンクの光がキプロス及びその周囲の海を包んでいます…あなたのアガペでキプロスをシールドし防御します…そしてこのアガペのシールドによって、この島の住民を苦しめるような影響から住民たちが守られるように願います…同時に、主のアガペによってこの島の住民全員が正しい思考を現し、お互いを思いやるようになることを願います…人種の違い、出身地、皮膚の色、宗教などの違いにかかわらず全ての住民がより良い日々を送ることができるように願います…

　それでは、キプロスを抱きながら、同時に目の前に地球全体の大きな球体をイメージして、ホワイトピンクの光で包み、地球上の全人類により良い日々が訪れることを願います…もはや暴力は消え、全人類が一つになって生きている光景を…

　最愛のお方のアガペと祝福があなたに、あなたの愛する人々に、あなたの家庭に、そして世界全体に降り注がれることを願います…

　私たちは常に主、絶対、主の聖性に抱かれています。終わります。

Q：このエクササイズのなかで五芒星を用いる本当の理由を教えていただけますか？守護のためだということは知っていますが、それ以上の理由がありますか？

K：説明したように五芒星には２つの意味があります。一つは人間のイデアフォームの元型を意味し、それを守護として使用していますが、同時に、それはまた不定形の諸体の再形成を引き寄せるようなものとして働きます。五芒星はまた五感を象徴しています…それが真の五感であろうとも、影としての五感であろうとも。

　五芒星の頂点が上向きになっている時、それは真の５つの感覚を意味します。しかし、現在のパーソナリティーが地のエレメントのなかで下向きにフォーカスしている時には、それはその反対を象徴しています。しかし、私たちは五芒星を適切な位置に戻す必要があります…上向きの位置に、五芒星はそれを象徴しています。私たち達は対立する二元性の世界に生きており、私たちは調和をバランスへと変えてしまいました。勿論、そこにはディバイン、神の目的があるのですが、私たちは能力として神の黙想によって与えられていないことは何もしていません。なぜならば、何かを達成しなければならないからです…それを現したのは勿論神の意志です。そしてこれからも永遠に続きます；始めもなければ終わりもありません。それは終わることのない黙想です。

　結局、前に説明したように、Lifeの主な特質の一つは活動、振動、波動です。さもないとLifeは存在しません。Lifeは全ての原因ですが、同時に**それは全てなのです**。私たちが何かに関してそこにはLifeがないと見なしても、それは間違いです。なぜなら、存在し、実在しているということは、そのなかにはLifeがあることを意味するからです。それが活性化されているものであるか、Lifeであるかはまったく別問題です。

　ですから私たちは存在し、実在する全てを尊重する必要があります。しかしどれだけ多くの人間が自然を尊重しているでしょうか！

　EREVNA PYR19/KE04 No.10 1/3/04